

平成 26 年度 第 2 回 浜松医科大学医学部附属病院治験審査委員会

【会議の記録の概要】

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>平成 26 年 5 月 1 日 (木) 17:00～19:00 浜松医科大学サテライトオフィス (プレスタワー11 階)、管理棟 第一会議室 (会場を web 会議システムで中継して実施)</p>
<p>出席委員名</p>	<p>主会場: 梅村和夫、白井直人、鈴木理久、杉田豊、鈴木敏弘、可知茂男、 副会場: 坂口孝宣、大橋知世、鈴木美恵子、山崎勝康</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>【新規治験の再審議】 議題 1. 協和発酵キリン(株)の依頼による皮膚 T 細胞性リンパ腫患者を対象とした KW-0761 (モガムリズムマブ) の第Ⅲ相試験 (整理番号: 587) これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について再審議した。 審査結果: 承認</p> <p>【治験の継続審議】 議題 1. ノバルティスファーマ(株)の依頼による白血病患者を対象とした AMN107 の第Ⅲ相試験 (整理番号: 437) 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果: 承認</p> <p>議題 2. ファイザー(株)の依頼による SKI-606 の第 I/II 相試験 (整理番号: 451) 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験概要書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果: 承認</p>

議題3. 武田薬品工業(株)の依頼による第I相試験(整理番号:487)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題4. ファイザー(株)の依頼によるAG-013736の第II相試験(整理番号:495)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題5. グラクソ・スミスクライン(株)の依頼による腎細胞癌患者を対象としたGW786034の第III相試験(整理番号:505)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題6. 武田薬品工業(株)の依頼による前立腺癌患者(化療前)を対象としたTAK-700の第III相試験(整理番号:508)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題7. 大塚製薬(株)の依頼による嚢胞腎患者を対象としたOPC-41061の第III相試験(継続)(整理番号:513)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験概要書（追補補遺）の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 8． 田辺三菱製薬㈱の依頼による難治性川崎病患者を対象とした TA-650 の第Ⅲ相試験（整理番号：537）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 9． パレクセル・インターナショナル㈱の依頼による乾癬患者を対象とした第Ⅲ相試験（整理番号：539）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 10． 興和㈱の依頼による K-134 の後期第Ⅱ相試験（整理番号：542）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 11． クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン㈱の依頼により胃癌の術後補助療法患者を対象とした Axitinib の第Ⅲ相試験（整理番号：544）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 1 2. 田辺三菱製薬(株)の依頼による乾癬患者を対象とした TA-650 の第Ⅲ相試験（整理番号：5 4 8）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 1 3. (株)ミノファージェン製薬の依頼によるベキサロテン・皮膚 T 細胞リンパ腫・第Ⅱ相継続試験（整理番号：5 5 0）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 1 4. 日本新薬(株)の依頼による肺動脈性肺高血圧症 (PAH)患者を対象とした ACT-064992(Macitentan)の第Ⅰ/Ⅱ相試験（整理番号：5 5 3）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 1 5. 小野薬品工業(株)の依頼による血管新生阻害剤による治療歴を有

する進行性又は転移性淡明細胞型腎細胞がん患者において
ONO-4538/BMS-936558 とエベロリムスを比較する無作為化非盲
検第Ⅲ相試験(整理番号：555)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ
いて審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医
師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議
した。

審査結果：承認

議題16. クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン(株)の依頼によ
るゴーシェ病日本人患者を対象とした velaglucerase alfa 酵素補充
療法の多施設共同非盲検継続試験（整理番号：559）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ
いて審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について、引き
続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性
について審議した。

審査結果：承認

議題17. 塩野義製薬(株)の依頼による S-6810 の菌状息肉症/セザリー症候
群患者に対する継続投与試験（整理番号：560）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ
いて審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施するこ
との妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題18. アールテックウエノ(株)の依頼による UF-021 の網膜色素変性
を対象とした第Ⅲ相臨床試験（整理番号：561）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ
いて審議した。

審査結果：承認

議題19. 大日本住友製薬(株)の依頼による DSP-1747 の第Ⅱ相試験（整

理番号：562)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題20. ヤンセンファーマ(株)の依頼による中等症から重症の活動期日本人潰瘍性大腸炎患者を対象にゴリムマブ皮下投与による寛解維持療法の安全性及び有効性評価を目的とした第Ⅲ相、他施設共同、プラセボ対象、二重盲検、Randomized withdrawal 試験（整理番号：563）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題21. 協和発酵キリン(株)の依頼による乾癬患者を対象としたKHK4827の第Ⅲ相臨床試験（整理番号：564）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題22. 大鵬薬品(株)の依頼によるABI-007の胃癌患者を対象とした第Ⅲ相試験（整理番号：566）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

同意説明文書、治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題 2 3. アストラゼネカ(株)の依頼による難治性逆流性食道炎患者を対象とした D961H の第Ⅲ相試験（整理番号：568）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書、治験薬概要書、治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 2 4. MSD(株)の依頼による中等症から重症の局面型皮疹を有する乾癬（尋常性乾癬及び関節症性乾癬を含む）患者を対象とした SCH900222/MK-3222 の第Ⅲ相試験、及び長期安全性延長試験（整理番号：569）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 2 5. ノボノルディスクファーマ(株)の依頼によるヌーナン症候群患児を対象とした 2 用量の NN-220 長期投与時の有効性及び安全性の検討（整理番号：570）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 2 6. ファイザー(株)の依頼による慢性骨髄性白血病患者を対象とした B187（ボスチニブ）の第Ⅲ相試験（整理番号：571）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ

いて審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 27. アッヴィ合同会社の依頼による日本人クローン病患者を対象としたアダリムマブ増量後の有効性、安全性及び薬物動態を検討する多施設共同非盲検試験（整理番号：572）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 28. エーザイ(株)の依頼による PPI 抵抗性逆流性食道炎患者を対象とした E3810 の第Ⅲ相臨床試験（整理番号：573）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 29. アステラス製薬(株)の依頼による前立腺癌を対象とする ASP3550 の第Ⅲ相試験（整理番号：574）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 30. バイエル薬品(株)の依頼による骨転移を有する日本人の症候性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした BAY88-8223 の非対象、非盲検、多施設共同、第Ⅱ相臨床試験（整理番号：576）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 31. ヤンセンファーマ社(株)の依頼による重症アトピー性皮膚炎を有する日本人成人被験者を対象とした Ustekinumab のランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、並行群間試験（整理番号：577）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 32. アヅヴィ合同会社の依頼による糖尿病性腎症患者を対象とした第Ⅲ相試験（整理番号：578）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

補償制度の資料の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 33. 大塚製薬(株)の依頼による OCV-501 の第Ⅱ相試験（整理番号：579）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書（別添を含む）の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 3 4. CSL ベーリング(株)の依頼による複雑な心臓血管外科手術における濃縮人フィブリノゲン製剤（FCH）の投与に関する二重盲検プラセボ対照比較試験（第Ⅲ相試験）（整理番号：580）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 3 5. ヤンセンファーマ(株)の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とする **Ustekinumab** の寛解導入療法における安全性及び有効性の評価を目的とした第Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間、多施設共同試験（整理番号：581）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 3 6. ヤンセンファーマ(株)の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とする **Ustekinumab** の寛解維持療法における安全性及び有効性の評価を目的とした第Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間、多施設共同試験（整理番号：582）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ

いて審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 37. 田辺三菱製薬(株)の依頼による第 I 相試験（整理番号：583）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 38. 塩野義製薬(株)の依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試験-二重盲検並行群間比較試験-（整理番号：584）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 39. 塩野義製薬(株)の依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試験-継続投与試験-（整理番号：585）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

同意説明文書、治験分担医師の変更に基づき、治験を継続して行う

ことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 4 0. 医師主導による TM5509 第 I 相試験 –健康成人男性を対象としたプラセボ対象単回経口投与試験（高用量） - (TM5509-2)（整理番号：586）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書の変更等に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 4 1. アヅヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型肝炎患者を対象とした ABT-450/r /ABT-267 投与の有効性及び安全性を評価するための第 III 相試験（整理番号：588）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書（分冊を含む）、同意説明文書の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 4 2. アヅヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r /ABT-267 及びリバビリン併用投与の有効性及び安全性を評価するための第 III 相試験（整理番号：589）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書（分冊を含む）、同意説明文書の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

	<p>【製造販売後臨床試験の継続審議】</p> <p>議題1. 三和化学㈱の依頼によるセイブル錠の小児糖尿病患者に対する製造販売後臨床試験（整理番号：601）</p> <p>治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>1. 以下の迅速審査について報告された。</p> <p>議題1. エーザイ㈱の依頼による PPI 抵抗性逆流性食道炎患者を対象とした E3810 の第Ⅲ相臨床試験（整理番号：573）</p> <p>契約症例数の変更に基づく治験の継続 （平成26年4月7日（月）実施：承認）</p> <p>2. 以下の治験について当院での治験実施が終了した旨が報告された。</p> <p>①ノバルティスファーマ㈱の依頼による肺動脈性肺高血圧症患者を対象とした QTI571 の第Ⅲ相試験（整理番号489）</p> <p>②㈱ミノファージェン製薬の依頼による B S C - 1 の第Ⅰ/Ⅱ相試験（整理番号：532）</p> <p>③ノバルティスファーマ㈱の依頼による SOM230 の第Ⅱ相試験（整理番号：546）</p> <p>④マルホ㈱の依頼による M801801 の尋常性乾癬に対する第Ⅲ相臨床試験（整理番号：567）</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
<p>特記事項</p>	<p>【治験の継続審議】</p> <p>議題16：当IRB設置医療機関を含む2施設からの審査依頼による。</p> <p>議題20：当IRB設置医療機関を含む2施設からの審査依頼による。</p> <p>議題23：当IRB設置医療機関を含む2施設からの審査依頼による。</p> <p>議題32：当IRB設置医療機関を含まない2施設からの審査依頼による。</p> <p>議題38：当IRB設置医療機関を含まない5施設からの審査依頼による。</p> <p>議題39：当IRB設置医療機関を含まない5施設からの審査依頼による。</p>